

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市子育てふれあいプラザ
2 指定管理者	特定非営利活動法人 センダイファミリーサポート・ネットワーク
3 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 10,067人（前年度比27.7%） 内訳 ひろば利用者 8,839人 託児利用者 1,228人 ※視察等の利用者 184人 平成29年度 44,854人 平成30年度 41,852人 令和元年度 36,312人
	《事業》 子育てを行う市民に対する交流の場の提供、子育てに関する相談、情報提供等、子育てを総合的に支援する事業
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 26,884千円 (23,771千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) 《収入》 ・ 使用料収入 2,486千円 (5,516千円) ・ その他収入 33千円 (257千円) ( )は前年度決算額
	《実施状況》 ・ 意見箱「ご意見バス」の設置 ・ イベント開催時に、参加者に対してアンケートを実施
6 利用者の声	

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	協定書に示す関係法令及び条例等を遵守し、また、条例に規定する施設の設置目的を職員が理解し施設の運営を行っている。 利用者アンケートの満足度も総じて高く、子育てを総合的に支援し、子育てが安心してできるまちの実現に大きく貢献している。	21/21
II 施設の運営管理体制	各種マニュアルを整備し、事故や災害発生時にも迅速に対応できるよう体制が明確化されている。 個人情報保護や情報セキュリティ対策についても、ソフト・ハード両面について適切な取組がなされている。	29/29
III 施設・設備の維持管理	乳幼児が利用する施設として求められる安全性等を十分に理解した上で、遊具等が破損していないか、利用者が快適に利用できるかなど、館内の状況に常に配慮し、利用者が安全かつ快適に利用できるよう維持管理を行っている。	19/19
IV サービスの質の向上	各イベント参加者へのアンケートの実施、利用者懇談会の開催や独自の意見箱の設置など、意見や要望等を積極的に取り入れ、利用者の視点に立ったサービスの提供を心掛けている。 職員間においても、業務ごとのマニュアルを整備し、日々のミーティング等で情報共有を図るなど、サービスの質の向上に取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	子育てふれあいプラザの設置目的と役割を十分に理解し、利用者のニーズを的確に把握しながら、乳幼児親子の交流の場の提供（ひろば事業）や一時預かり事業、子育てに関する情報収集、提供事業などを適切に実施している。	8/8

### 三 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク）による自己評価》
<p>運営全般的には、感染予防対策を最優先に配慮した衛生管理を行った。施設や設備の維持管理にも職員のチェック体制を導入しながら、細やかな対応を行った。新たに空気清浄機やサーキュレーターを設置を整え、安全かつ快適な施設の運営を行った。</p> <p>コロナ禍での変動的な開館状況の中ではあったが、人数、時間、活動内容の制限の中、ひろば、一時預かり利用状況、相談状況からは、継続的な利用が多かった。ひろばの居心地や職員の対応など、安心や信頼の伴った運営姿勢が、利用者アンケートからの高い評価につながったと感じる。</p> <p>相談利用も継続的な繋がりができ、職員、子育て支援専門相談員、専門家との連携が構築された子育て支援拠点という場が活かされた体制づくりになった。日頃から利用者のニーズや声を意識し、個別相談は新たに「発達」、「栄養」を取り入れ好評を得ている。</p> <p>一時預かりは、利用児の低年齢化の中、個別の配慮が必要な子どもの受け入れも積極的に行い、多くの親子を受け入れた。安全、安心で事故のない託児の運営には、職員一人一人の質の向上を目指し、研修を重ねることを大切に実施してきた。</p> <p>子育ての相互援助活動については、受入困難な状況であり、取り組みが進まなかった。コロナ禍においての新たな取り組みの工夫やオンラインの活用等を含め、次世代を担う若者にとって、貴重な活動の場の提供の在り方を検討し、今後につなげたい。</p> <p>休館日を利用した、発達が気になる乳幼児親子を対象にしたひろばを、関連機関との協力を得て活性化させる計画は、そのまま次年度へ引継ぎ実施としたい。</p> <p>利用料の徴収を含めた経理全般は、適切な扱い、出入金の管理、チェック体制等、担当者間の連携や報告から、適正でスムーズな管理を行っている。</p> <p>オンライン事業に向けては、研修の受講、ホームページや作業の準備、導入、相談スペースの確保等を行い整えた。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>子育てふれあいプラザ等（のびすく）の中で一時預かりの利用者数が最も多く、また、保護者の気持ちに寄り添った丁寧な対応と安全管理を行っている。相談事業においても、保育士等のスタッフによる相談と、本市の委託事業である子育て支援専門相談事業との連携を通じ、多くの子育て家庭の不安や負担の軽減に大きく貢献した。</p> <p>地域連携についても積極的であり、子育て支援団体等から構成されるネットワーク会議「青葉区ご近所会議」の事務局を担っていることに加え、宮城地区の子育て支援団体の活動支援等を行うなど、幅広く地域の子育て支援ネットワークの構築及び強化に努めている。</p> <p>また、外国の方の利用もあることから、施設の英語版パンフレットを独自に作成しているほか、外国の方から問い合わせがあった場合には、「青葉区ご近所会議」での繋がりを活かし、仙台多文化共生センターと連携して対応するなど、各団体と協働し、事業運営を行っていることも評価できる。</p>	S

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティアや実習等の受け入れはできなかったものの、例年実習を受け入れてきた短期大学の学生に向けた講話をビデオ撮影し、地域の子育て支援拠点から見える乳幼児親子の現状等について伝えるなど、コロナ禍でできることを工夫し、対応した。</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部総務課